

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-505037(P2013-505037A)

【公表日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-529248(P2012-529248)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/31 (2006.01)

A 6 1 M 5/315 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/31

A 6 1 M 5/315

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月6日(2013.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0067

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0067】

この点で、医療デバイス又はラッチング手段は、カートリッジの挿入の次に、一連の事象が起こるように構築される：先ずドア7が手動で閉鎖され、そして可動部材又はラッチスイッチ16が一時的に状態1から2に変わり、そして1に戻る。1から2に、そして1に戻るラッチスイッチ16の該状態変化は、次いで以下に続く一連の電子制御事象をアクティビ化する：医療デバイスは第2のスイッチの使用を通してデバイス内のカートリッジの存在を確認する。この方法はカートリッジが医療デバイスに挿入されているか否かを初めに記載する。またそれは、正しいカートリッジが専用のカートリッジ包装の一部として挿入されているか否かを確認してもよい。